

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		050110 管弦楽祭開催支援事業		担当部課	部課コード	050100	2998-9211	
事業コード		050110		文化芸術振興課				
開始年度		平成 2 年度		終了年度	年度			
グループ		文化支援						
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		
	分野別計画・指針	第4次所沢市生涯学習推進計画						
	関連・類似事業	文化芸術振興基本法						
	総合計画の体系	章	文化芸術振興基本法	節	市民文化	基本方針	個性あふれる文化の創造	
事業開始の背景	市民オーケストラが中心となり、本市の音楽文化の向上を図るために企画。平成2年から所沢市が補助金を交付し、その開催を支援している。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	市民オーケストラによる本格的なクラシックの演奏会をミュージアムや学校等で実施し、広く市民に提供することにより、市民の情操の涵養や本市の音楽文化の振興を図る。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	342,564	人		
	全市民			平成 27 年度	343,067	人		
事業の具体的な内容及び実施方法								
1 所沢市管弦楽祭実行委員会(市内オーケストラ関係者で構成)による管弦楽祭の企画 2 ミュージアムホールでの演奏会と市内小中学校または公民館での身近な演奏会を開催 3 実行委員会に補助金を交付 4 実績報告書等による事業の報告・確認								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			475	475	475		
	決算(見込み含む)			475	475			
	(非常勤特別職員)	(臨時任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
	正規職員人件費		0.07 人	610	0.14 人	1,212		
	事業費合計			1,085	1,687			
	財源内訳	一般財源		1,085	1,687	475		
	国・県支出金		0	0	0			
	その他()		0	0	0			
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	演奏会鑑賞者数	演奏会当日の鑑賞者数	人	1,200	1,800	1,800	1,900
		ファミリーコンサート鑑賞者数	ファミリーコンサートの鑑賞者数	人	165	200	200	210
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	音楽文化振興への貢献度	参加者:鑑賞者アンケート(項目:音楽文化振興への貢献「大変貢献している」等の回答率)	目標値	100	100	100	100
				実績	100	97	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています	%	達成率	100	97	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	昨年に引き続き、定期演奏会整理券を印刷し、市民の方が窓口に来られた際にすぐに渡せるようにするとともに、ファミリーコンサートが音楽を通じた地域住民、親子の交流の場となるよう開催地域と密に連携を図った。			音楽文化振興への貢献度について、鑑賞いただいたすべての方にご満足いただける演奏会を目指している。今後も改善を図りながら継続していくことで達成に近づけていきたい。				
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	本事業は、市民オーケストラによるミュージアムホールでの本格的クラシックの演奏会を通じて本市の音楽文化の向上に寄与している。また、地域の学校を拠点に気軽に生の演奏を聴く機会を設けており、今後も継続していく必要がある。			
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	出演者(指揮者、ソリスト、エキストラ)や指導者への謝礼、印刷費、楽器運搬車両費など、事業を実施するために必要な予算であり、今後も現状維持していく。			
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	ミュージアムでの定期演奏会については、多くの観客が集まり大盛況のうちに終了した。ファミリーコンサートについては、多くの方に演奏を楽しんでいただけるよう、開催校PTAと調整を図りながら、開催に向けて準備をしている。			本事業はミュージアムでの演奏会を通じ、市民の音楽を通じた交流により豊かな心を育てている。また、地域の学校でファミリーコンサートとして身近な場所で演奏を聴く機会を設けることは、市民の情操の涵養や地域コミュニティづくりにとって重要であり、今後も継続して行う必要がある。				
評価日	H28.8.16	評価者職氏名	文化芸術振興課長 吉田 謙治					
環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	資料の作成	規制を受ける環境法令等	無	緊急事態	無